

[ ]は4WD車の数値

グレード名	ステラ		ステラカスタム
	L スマートアシスト	G スマートアシスト	R スマートアシスト
車両型式	5BA-LA150F[5BA-LA160F]		
エンジン	エンジン型式	KF型	
	総排気量(cc)	658	
	種類	DOHC 12バルブ	
	燃料種類	無鉛レギュラーガソリン	
駆動装置	駆動方式	2WD[4WD]	
	変速機	CVT	
車両重量(kg)	820[880]		830[890]
燃料消費率	JC08モード	燃費値(km/L) (国土交通省審査値)◆	26.4[24.0]
		CO <sub>2</sub> 排出量(g/km)	88[97]
	WLTCモード	燃費値(km/L) (国土交通省審査値)◆	20.7[20.0]
		CO <sub>2</sub> 排出量(g/km)	112[116]
		市街地モード(WLTC-L)(km/L)	17.0[16.5]
		郊外モード(WLTC-M)(km/L)	22.5[21.6]
	高速道路モード(WLTC-H)(km/L)	21.6[20.9]	
2030年度燃費基準達成レベル	70%達成		
排出ガス	適合規制	平成30年規制	
	低排出ガス車認定レベル	平成30年基準50%低減	
	試験モード	WLTC	
	基準値	CO(g/km)	1.15
		NMHC(g/km)	0.05
NOx(g/km)		0.025	
騒音	適合規制	平成28年規制	
	加速騒音規制値(dBA)	70	
エアコン冷媒の種類(GWP値 注1)/使用量	代替フロンHFC134a(1430 注2)/300g		
車室内VOC	自工会目標達成(厚生労働省指針以下)		
環境負荷物質の削減	鉛 *1	自工会2006年目標達成(1996年比1/10 以下)	
	水銀 *2	自工会目標達成(2005年1月以降使用禁止)	
	六価クロム	自工会目標達成(2008年1月以降使用禁止)	
	カドミウム	自工会目標達成(2007年1月以降使用禁止)	
環境への取り組み	リサイクルし易い材料の使用	インストルメントパネル、ピラーガーニッシュ、ドアトリム、フロント・リヤバンパー等	
	再生材の使用	ダッシュパネルインシュレーター、エンジンアンダーカバー、フェンダーエクステンション、助手席シートアンダートレイ、リヤホイールハウスライナー等	
	樹脂、ゴム部品への材料表示	あり	
	鉛	使用部品:電子基板・電子部品のはんだ、圧電素子に使用	
	水銀	液晶ディスプレイに使用	
環境負荷物質使用状況等	六価クロム	全廃済み	
	カドミウム	全廃済み	

【低燃費+低排出ガス性能の向上のために】SUBARUは、力強い走りや燃費性能、低排出ガス性能を両立するための取り組みを積極的に行っています。【車室内VOCの低減】鼻、のどなどへの刺激の原因とされるホルムアルデヒド等のVOCを低減するために、内装部品に使用する素材や接着剤を見直すことで、その放出量を抑制し、厚生労働省が定めた室内濃度指針値以下としました。VOC=Volatile Organic Compounds(揮発性有機化合物) 【環境負荷物質の低減】廃棄時に漏出する恐れがある環境負荷物質(鉛、水銀、六価クロム、カドミウム)の削減は、自工会の目標を達成しています。

注1:GWP=Global Warming Potential(地球温暖化係数)

注2:改正フロン法において、カーエアコン冷媒は、2023年度までにGWP150以下(乗用車における国内向け年間出荷台数の加重平均値)にすることを求められております。

◆燃費消費率は定められた試験条件のもとでの数値です。したがって、実際の走行時には、気象、道路における交通の混雑の状態、運転方法に応じて燃費消費率が異なってきます。◆WLTCモードは、市街地、郊外、高速道路の各走行モードを平均的な使用時間配分で構成した国際的な走行モードです。市街地モードは信号や渋滞等の影響を受ける比較的低速な走行を想定し、郊外モードは信号や渋滞等の影響をあまり受けない走行を想定、高速道路モードは高速道路等での走行を想定しています。■CO<sub>2</sub>排出量は燃費からの換算値です。■自工会目標適用除外部品 \*1:鉛バッテリー(リサイクル回収ルートが確立されているため除外) \*2:ナビゲーション等の液晶ディスプレイ、コンピューションメーター、HIDヘッドランプ(交通安全上必須な部品の極微量使用を除外)

### 燃費基準達成レベル/低排出ガス車認定レベル表

燃費基準達成レベル	2030年度燃費基準70%達成	全車
低排出ガス車認定レベル	平成30年基準50%低減	全車



### リサイクル料金表

●自動車リサイクル法により、下表のリサイクル料金が別途必要になります。

●リサイクル預託金を預託済みの自動車や、中古車として譲渡する場合には、車両価値金額に加えリサイクル預託金相当額を新所有者からお受け取りになることにより、リサイクル預託金の返金を受けることができます。

車種	リサイクル預託金				資金管理料金	合計
	シュレッダーダスト料金	エアバッグ類料金	フロン類料金	情報管理料金		
全車	4,650円	2,050円	1,950円	130円	290円	9,070円